

【様式1】

概要書

研究名	多目的利用探査形レスキューロボットの開発Ⅳ
民間機関等 (相手方)の名称	オグラ金属株式会社
研究の概要	<p>今回、開発を予定する探査形レスキューロボットとは、災害時の半壊した家屋などで要救助者を探査するロボットで最新技術による迅速な発見と二次災害の防止を目的としている。</p> <p>すでに開発されたレスキューロボットとしては米国 A 社や米国 B 社のロボットなどがある。しかし、これらのロボットは複雑で操縦が大変困難なものとなっている。</p> <p>一昨年度として共同で開発したロボットは災害時のレスキューロボットとしての機能の他に、非災害時には不審物の探査用としても利用可能な多目的利用探査形として開発するロボットであった。具体的には、平成 27 年度関東職業能力開発大学校で制作した構造が簡単で操縦が容易な探査用レスキューロボットをベースに、様々な機能等を追加したロボットを開発した。</p> <p>昨年度は機体を菱形とし、アームクローラを排除して段差を走破することができた。また、内部をパッキンで覆うボックス構造とすることで防滴を達成することができた。</p> <p>今年度は東北能開大で昨年度開発したロボットを軽量化とクローラ部分の改良という観点から改良した。このロボットについて評価実験を行ったところ良好な結果が得られた。</p>